

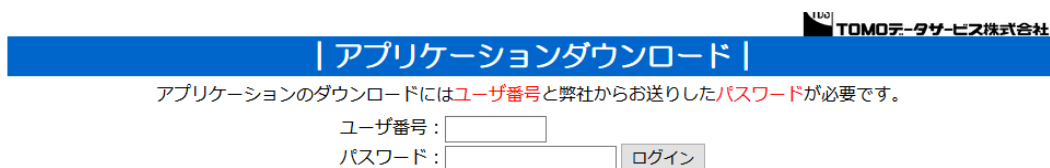
WindowsUpdate後にコンピュータを起動すると再起動が発生する件について

一部のWindows 7 コンピュータでWindowsUpdateを行ったあとコンピュータを起動すると再起動を繰り返す現象が確認されています。HASPのメーカーによると、この現象はHASPドライバが影響しており最新のVer.7.80で現象が解消されるとのことで、当社におきましても現象の解消の確認しておりますので、下記を参照の上対応して下さいますようお願いいたします。

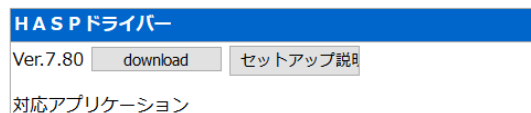
なお、HASPドライバVer.7.80をセットアップしたにも関わらず現象が解消されない場合はP.4の **現象が解消されない場合** を参照して下さい。

■ H A S P ドライバ Ver.7.80 のセットアップ方法

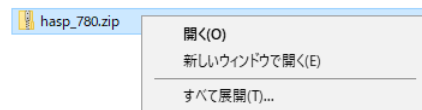
- ①まず当社のダウンロードサイト (<http://www.tomodata.com/download/loadlogin.php>) にログインして下さい。ログインするためにはお客様の「ユーザ番号」と「パスワード」の入力が必要です。「ユーザ番号」「パスワード」が不明な場合はsupport@tomodata.co.jp宛にお問い合わせ下さい。



- ②ログインできたら「HASPドライバ」内「Ver.7.80」の「download」ボタンをクリックしてファイルを保存して下さい。



- ③ダウンロードした「HASP_780.zip」を右クリックし「すべて展開」をクリックして圧縮ファイルを展開（解凍）して下さい。ダブルクリックでも圧縮ファイルの中が開きセットアップを実行することができますが正常に終了できない場合もありますのでZIP形式のファイルは必ず「展開」して下さい。

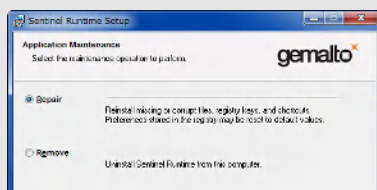


コンピュータにUSB HASPが装着されている場合は、外して下さい。

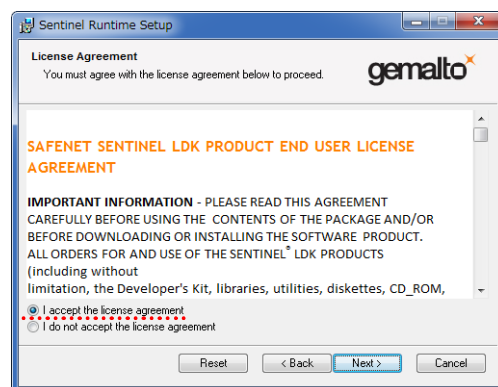
- ④展開できた HASP_xxxフォルダのDISKフォルダ内の **HASPUserSetup.exe** を実行します。

- ⑤このウィンドウが表示されるまで少し時間がかかる場合がありますのでしばらくお待ち下さい。このウィンドウが表示されたら「Next」ボタンをクリックします。

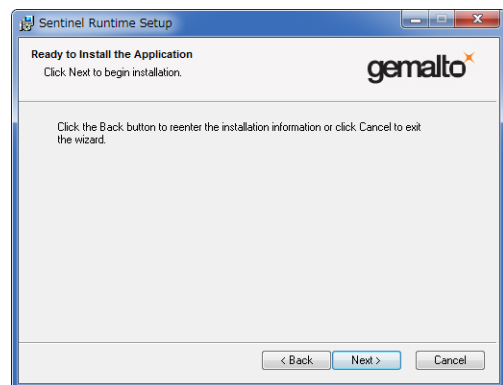
以下のようなウィンドウが表示された場合は
「Repair」を選択して進めて下さい



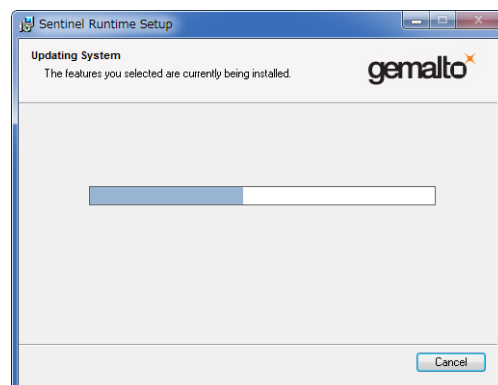
- ⑥「I accept the license agreement」を選択し「Next」ボタンをクリックして下さい。



- ⑦「Next」ボタンをクリックするとインストールが開始します。



- ⑧インストールには多少時間がかかります。次のウィンドウが表示されるまでしばらくお待ち下さい。



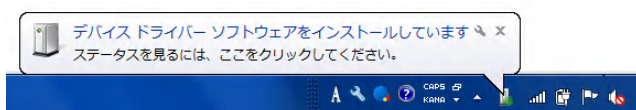
- ⑨ 「Sentinel Runtime has been successfully installed.」と表示されたらSentinel Runtimeのインストールが完了しました。「Finish」ボタンをクリックしてこのウィンドウを閉じて下さい。



- ⑩ USB HASPをコンピュータのUSBポートに装着して下さい。USB HASPに赤いランプが点灯します。環境によっては以下のようにになりランプが点灯するまで少し時間がかかる場合があります。

- 1) タスクバーに画面.1のメッセージが表示されたらクリックして下さい。もしくはタスクバーにクルクル回っているような画面.2のアイコンが表示されていればそれをクリックします。

画面.1

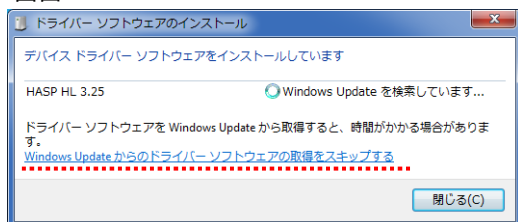


画面.2

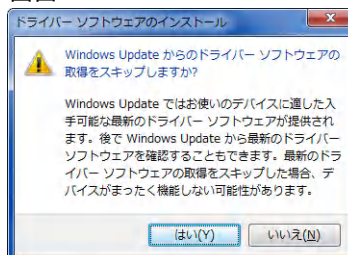


- 2) 画面.3のウィンドウが表示されますので.....の部分をクリックして下さい。画面.4が表示され「はい」ボタンをクリックしてしばらくお待ち下さい。処理には少し時間がかかる場合があります。
- 3) 画面.5のように左側に表示されているKeyすべてに「使用する準備ができました」と表示されたら「閉じる」ボタンをクリックして下さい。

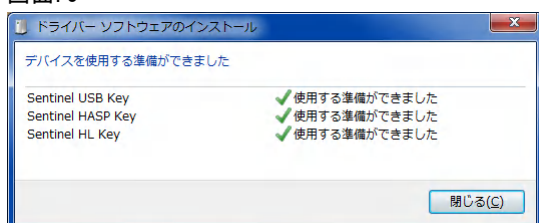
画面.3



画面.4



画面.5



■現象が解消されない場合

HASPドライバVer.7.80をセットアップしたにも関わらず現象が解決できない場合は、そのコンピュータに旧バージョンのHASPドライバがインストールされている場合があります。旧バージョンのドライバをアンインストールすると現象が解決されることが確認できております。

旧バージョンのドライバがインストールされているかどうかは「コントロールパネル | プログラムと機能と機能」で「HASP Device Drivers」が表示されているかどうかで確認して下さい。

このドライバが必要なHASPキーはご利用されていないことを確認のうえ、右クリックして「アンインストール」を行って下さい。

なお、TDSアプリケーションでは「TDS15xxxx」「TDS2xxxx」「TDS3xxxx」というHASP番号をご利用いただいている場合はこのドライバはアンインストールしていただいて結構です。

「TDSxxxxB」の番号をご利用いただいている場合は、恐れ入りますが当社のサポート担当・営業担当までお問い合わせ下さいますようお願いいたします。

